喉頭摘出者について知ってほしいこと

「喉頭摘出者」を知っていますか？

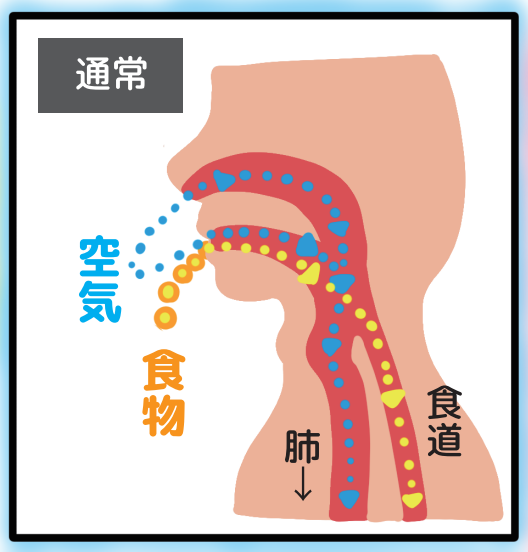
喉頭がんや食道がんによって喉頭（声帯等）を摘出し声を失った人の事を言います

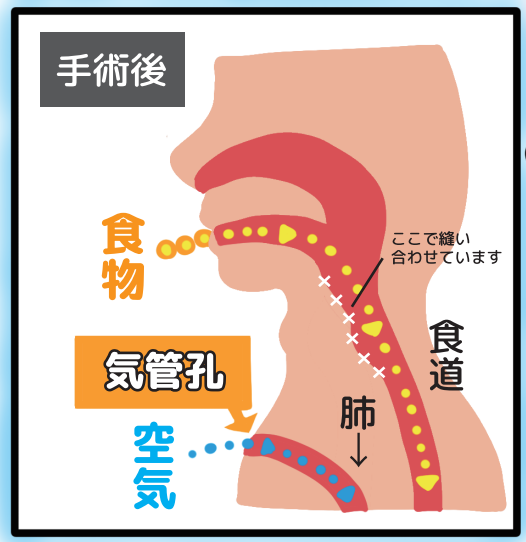
ココ

手術により喉に小さな穴（気管孔）があります

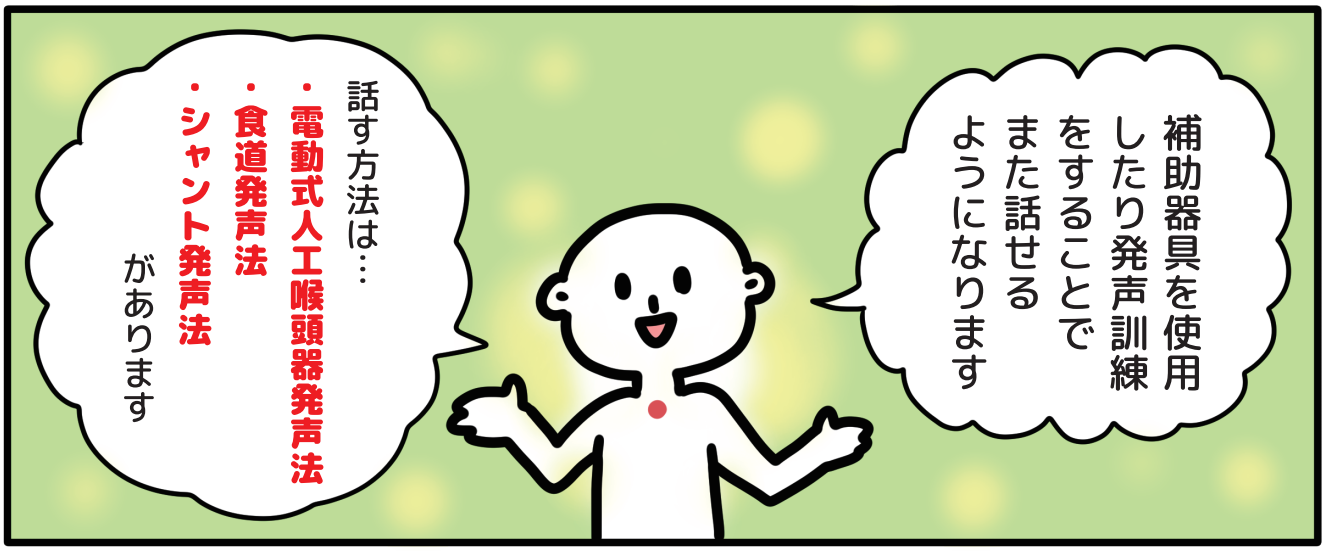
喉を清潔に保つためエプロンやスカーフを付けていることが多いです

喉頭摘出手術により気管に穴をあけ、呼吸のための通り道を確保し、声帯を摘出した部分に空いた部分を縫い合わせ食事の通り道を確保します

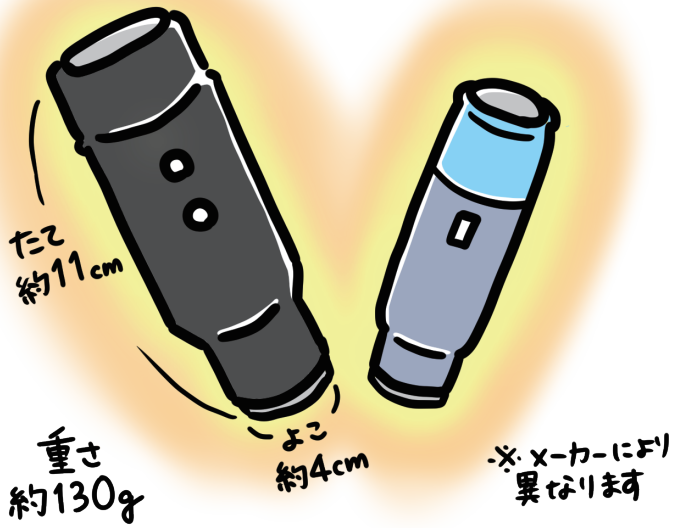




しかし声を失ったからと言って…それ以降ずっと話せなくなるわけではありません



電動式人工喉頭器

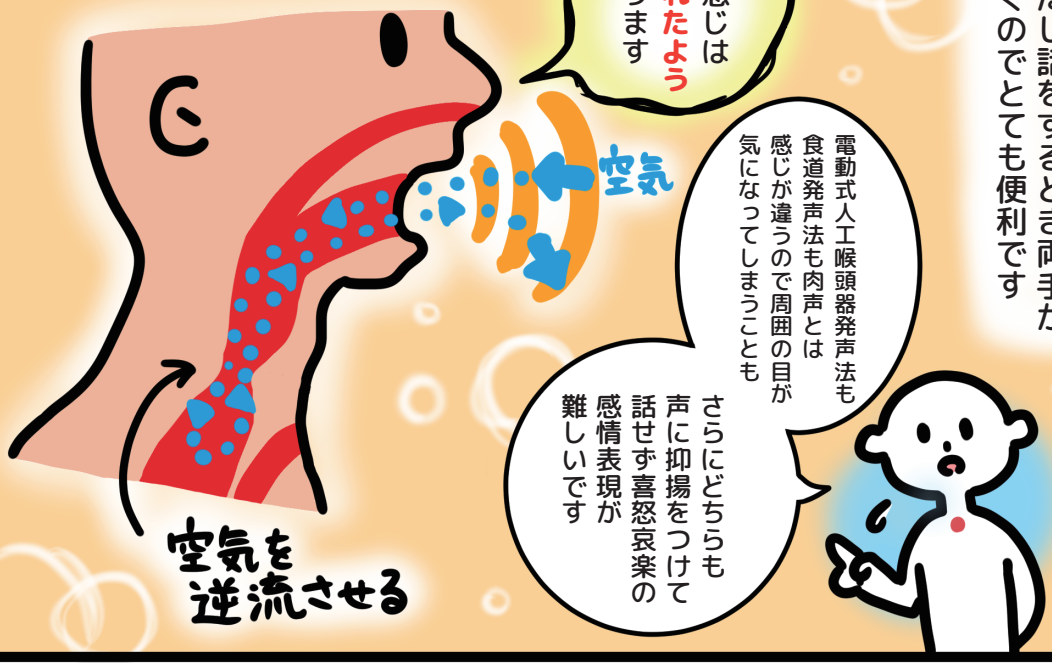


この補助器具を喉に当てて話します
少しコツがいりますがコツをつかめばその日のうちに話せるようになります
身体に全く負担が無く長時間連続で会話ができます

自治体によっては
日常生活用具給付対象品目
として補助があります
自己負担額等、詳しい内容は
お住まいの地域の役所
高齢者・障害者相談窓口
にお尋ねください

食道発声法

口から食道に空気を入れゲップをするように**腹式呼吸で声を出す方法**です
発声には練習が必要なため話せるようになるまで時間がかかります
ただし話をするとき両手があくのでとても便利です



電動式人工喉頭器発声法も食道発声法も肉声とは感じが違うので周囲の目が気になってしまうことも

さらにどちらも声に抑揚をつけて話せず喜怒哀楽の感情表現が難しいです

シャント発声法

食道と気管を短いシリコン製のチューブを挿入し一方通行の空気の通り道を作る方法です
話すときは、**気管孔を指などで塞ぎ肺から取り込まれた空気で喉の粘膜をふるわせて声を出します**

食道発声法より声の習得が簡単です
長い発声や大きな声も出せ
練習すると**抑揚**をつけることができます

チューブを入れるため手術が必要で入れた後もチューブの手入れや定期的な交換が必要ですが交換は外来でできます

発声方法は患者さん一人一人の身体に合わせて選んでいきます

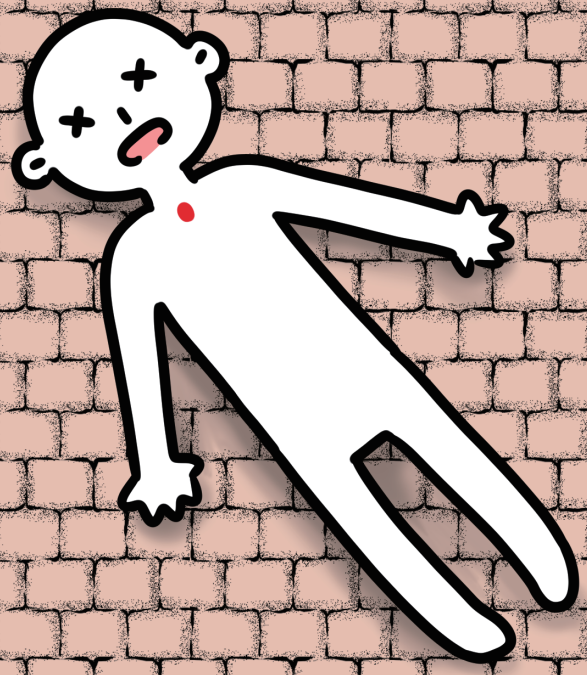
～ 日常生活について ～

口に空気が通らなくなるので
口から呼吸できません
手術により喉に穴をあけ気管と食道が分離されているため
むせることはありません
しかし手術の際喉の筋肉も取り除いているため嚥下機能が低下してしまい
食事に時間がかかることを知っておいてください
気管と食道が分離されたことから
食事中に話をすることはできません
喉に穴が開いたことで鼻に空気が流れないので
鼻をかむことはできません
また嗅覚が低下するためニオイがわからなくなります
なので…ガス漏れなどに気づくことができません

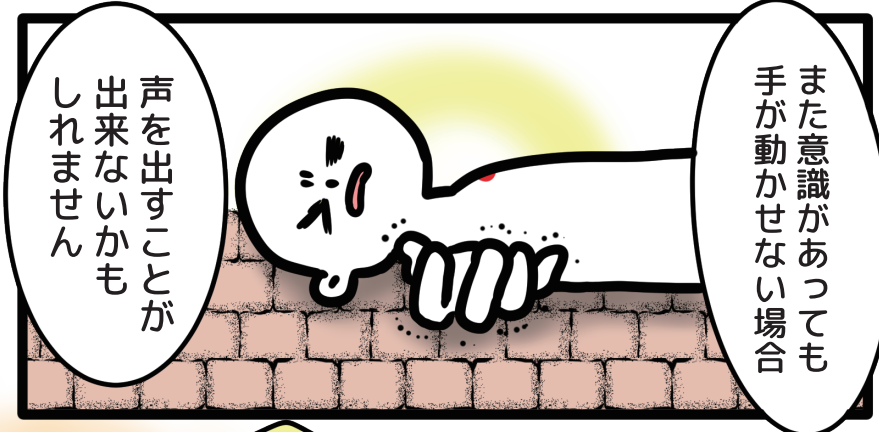
お風呂は基本
半身浴です
気管孔に
水が入らないよう
タオル
などで穴を
塞ぎます
入浴用
エプロンを
つけたり…
万が一、気管孔に
水が入ってしまうと…
ガッ!!
呼吸困難となり
死に至る場合があるため
入浴にはとても神経を使います

～緊急時～

喉頭摘出された方が
外出先で突然、意識不明となり
倒れてしまった場合



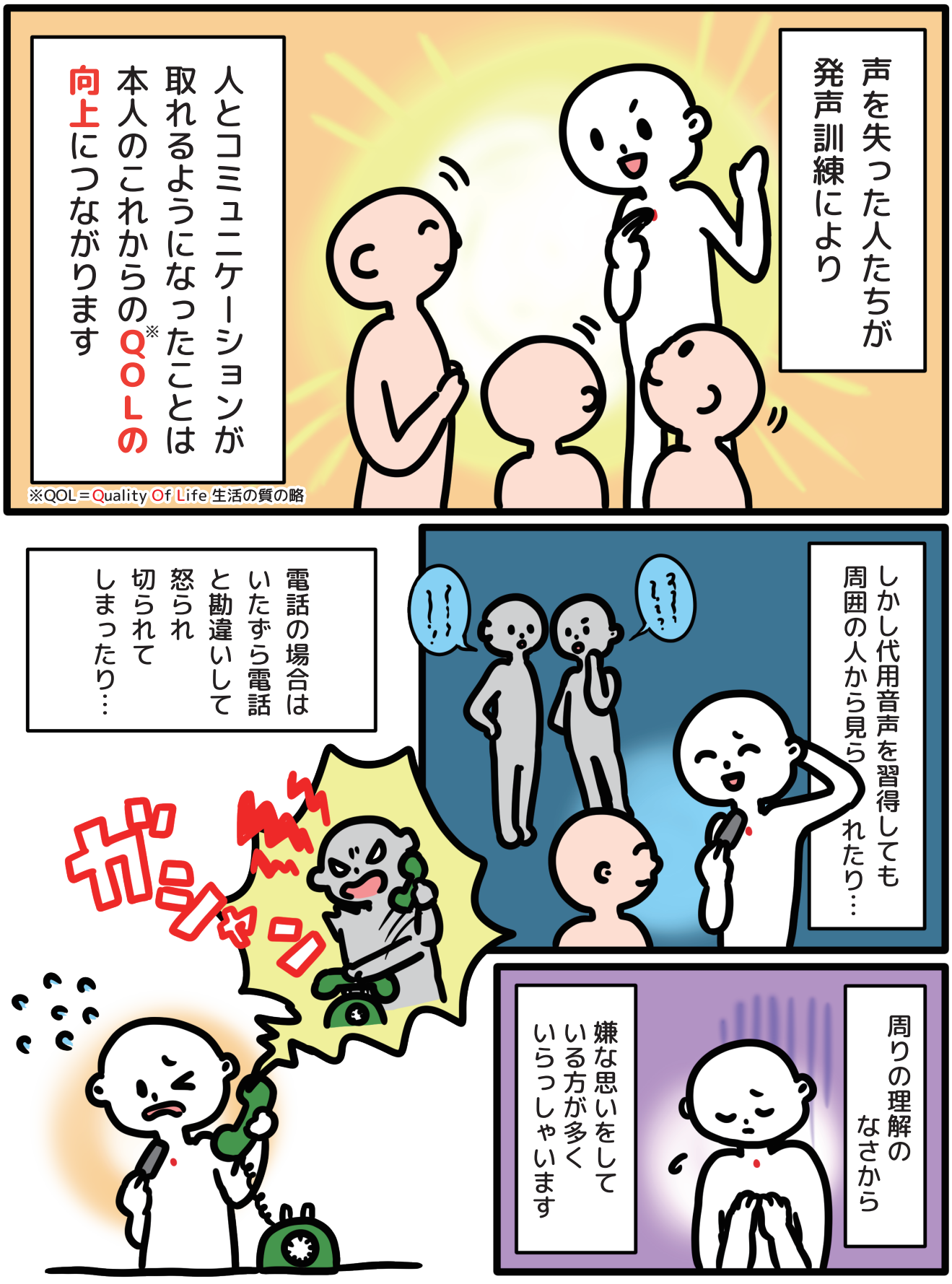
口と肺が直結しないため
人工呼吸などの緊急蘇生法が
難しく、喉に穴をあけて
いるため**マウスツーマウス**
は効果がありません



怖がらず
声をかけ
場合によっては
すぐに救急車を
呼んでください

もし街でヘルプマークを
つけた方が倒れていて
その方が喉頭摘出者の時も

～ 最後に ～


声を失った人たちが
発声訓練により
しかし代用音声を習得しても
周囲の人から見られたり…
周りの理解のなさから
嫌な思いをしている方が多くいらっしゃいます
電話の場合はいたずら電話と勘違いして怒られ切られてしまったり…
ガシャーン
人とコミュニケーションが取れるようになったことは本人のこれからのQOL※の向上につながります
※QOL＝Quality Of Life 生活の質の略

喉頭摘出者はエプロンや
スカーフをしているため
外見上他にはっきりとした
違いはありません

「**声**」が少し
違うだけなので
身体機能の不自由さに
ほとんど目がいきません

しかし
実際は…

嗅覚や嚥下機能の低下
などがあるため

日常生活でいつも
ちょっとしたもどかしさを
感じています

皆様のちょっとしたお心遣いで
とてもＱＯＬが上がります

ご理解いただけたら
とても嬉しいです

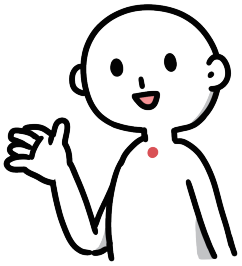
北九州 創声会

メンバーの回復・生活上の具体的な支えあいや
必要に応じて関係機関との連携などの支援をしています

毎月、北九州市立小倉医療センターやウェルとばたなどで
喉摘者への発声指導を実施しています
まずはお気軽に発声教室の見学においでください！

活動地域

北九州市内
北九州市立小倉医療センター
東部障害者福祉会館



発声訓練教室（音声機能障害者発声訓練事業）

毎週水曜日開催（第５週はお休み）
①食道発声教室　10：30～12：00　会場　北九州市立医療センター
②EL 教室　　13：30～15：00　会場　北九州市立東部障害者福祉会館

http://www.kitaqshinsyo.com/index.php?d=702

【発声訓練教室についてのお問い合わせは】

北九州市障害者社会参加推進センター
（北九州創声会と一緒に発声訓練教室を実施しています）
〒804-0067　北九州市戸畑区汐井町 1- 6　ウェルとばた 6 階
電話 093-883-5554　FAX 093-883-5551
URL：http://www.kitaqshinsyo.com

人工肛門（オストメイト）

福祉イラストレーター
横山 ぐぐ

フリーランスのイラストレーター
1987年生まれ　千葉県出身

2013.10に難病の潰瘍性大腸炎を発症
2016.9に大腸全摘出、永久人工肛門に
2019.6に腹膜炎により再増設

自らの体験をもとに病気のことへの
周知・理解を深めていただくため
イラストや漫画を制作・発表しています

公式 HP　https://gugumamire.jimdofree.com　TwitterID　@ponpokonyanko / @gugumamire

©Yokoyamagugu 2021　All Rights Reserved.